

週刊新社会

1月16日



2018年号外
野田市版

振替 00140-0-149727 1ヵ月 600円 164円 1部 150円 41円
http://www.sinsyakai.or.jp/
発行所：新社会党 E-mail/honbu@sinsyakai.or.jp

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3F Tel.03-6380-9960 Fax.03-6380-9963

本紙2面「政界メモ帳」
はおさなみ議員が執筆

個人情報保護条例改正案のパブコメ始まる 自己情報コントロール権を明記

介護保険制度で集めた65歳以上の高齢者名簿を、本人の了解どころか、知らせもせずに警察に提供した事件で、野田市の個人情報保護の課題が強く意識されてきた。

情報提供を知って、勝手に提供するなどの議会発言や、市民が制度の手続きに沿って異議申し立て等を行った。その結果、情報公開・個人情報保護審査会が市のやり方の不備を認め、市はしぶしぶ情報提供をやめた。

これらの過程で多くの部署で無届けで個人情報を収集したりする制度への無理解があったことも表

面化した。また、手続きの間違いを正さないために、市民から裁判を起こされて地裁で負けた経過(高裁で係争中)もある。

これまで野田市は個人情報保護

条例の改正と条例運用の手引き改正等を目指してきた。予想以上に時間がかかったが、1月15日から2月14日にかけて改正案の公開と市民意見募集を始めた。

改正案形成過程で市民の声を聴く

今回の改正の特徴は何といっても市民の参加がある。警察への情報提供に反対したり、条例手続き違反で市を訴えたりした市民の声を聴いている。画期的なことだが、ある意味職員の力量を市民が越えていたともいえる。

改正案にはこれまでなかった市

民の自己情報コントロール権の保障(第5条の2)が入った。しかし、わざわざ第2章として条例化しながら、第5条が第1章と第2章にまたがるのは違和感がある。

個人情報についてはより明確化した(第2条の2)。

目的外外部利用は厳しく制限

警察提供で問題になったが、法令や本人同意なしでも、公益上特に必要がある場合の情報の外部提供(それ自体ごく例外としている)については、客観的で明確な指標がない場合は、事前に情報公開・個人情報保護審査会で承認を得たうえで、市報等で告知を行い、異議申し出者の情報を除外した上で提供するという形に条例の解釈及び運用の手引で定める。

本人開示請求権については指定管理者の持つ個人情報まで広げる(第15条)。

当たり前のことがやっとな野田市でも始まるうとしている。

総合的な生活支援モデル「だいJOBセンター」

青壮年期の貧困問題が急浮上しているが、その支援も含めて2015年に生活困窮者自立支援法が施行された。野田市もパーソナルサポートセンターや無料職業相談室で関連する支援を行っている。

この事業で先進的といわれているのが川崎市の「だいJOBセンター」(生活自立・仕事相談センター)だ。失業などの経済問題だけでなく、病気や借金、生活などの総合的なものだ。

借金に困っていれば法テラスに職員が付き添う、または委任を受

けて解決に努める。肉体的精神的な課題がありそうなら、仕事を紹介する前に病院に行って診断を受ける。介護が必要なら介護サービスを紹介する。

年金相談では社会保険事務所に付き添い、国保料の滞納ならここで相談と解決方法を検討して国保の担当課に付き添う等々、支援方法はきめ細かい。

ホームページを見れば野田市との違いは一目瞭然。相談メニューとその事例、よくある質問や具体的な解決事例等々、充実している。

安倍9条改憲反対 3000 万署名 ご協力をお願いします

安倍総理が年頭会見で今年中の憲法改正発議を表明した。当然その頭の中には来年5月1日の天皇代替わり、改元の前にというスケジュールがあるろう。

自衛隊を憲法に書き込むことによって合憲化し、自衛隊の活動にフリーハンドを得たという下心がある。

その裏返しは自衛隊員が世界中で殺し、殺されることや、国内外で国民が報復されたり、戦争に巻き込まれる事態を覚悟しろということだ。

福島原発事故であれだけの犠牲を出しても再稼働を進める安倍政

権にとっては、太平洋戦争による300万人の日本人の犠牲、2千万人のアジアでの犠牲など、もともと頭がないのだから。

その証拠が国連の核兵器禁止条約に対する敵視に等しい反発だ。

国会内では数で圧倒されているが、院外では9条改

憲や、安倍政権下での改憲は危険であり、反対との声が多数派だ。

それをいっそう強めるために3000万署名が始まっている。遅ればせながらも憲法を活かす会も本腰を入れる。

ご協力をよろしくお願いします。



野田市駅改札口 19 日から変更
高架工事に伴い、野田市駅は 19 日朝から仮駅舎利用（写真右側）となり、改札口も変更になる。



審議会等開催のお知らせ

- 公契約審議会 1月22日(月)
13:15 ~ 15:00、5階511号室
- ・長期継続契約等における最低額の運用について
- 行政改革推進委員会
1月24日(水) 10:00 ~ 正午、8階大会議室
- ・一般財団法人野田市開発協会の経営状況の評価及び検討について
 - ・教育委員会に属する事務の管理並びに執行管理の点検及び評価について

新社会党新春のつどい

新社会党は 13 日、都内で新春のつどい・講演会を開いた。詳細は本紙次号以降で。

運動の課題と決意を述べる岡崎ひろみ委員長



記者魂を熱く語る望月衣塑子東京新聞記者

